



第 5 5 8 号

発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会

編集人 松 村 光 惟
発行人

大阪市西区新町1丁目5番7号

四つ橋ビル

TEL 06(6531)9717・5910

定価 1部 60円

全国危険物安全大会

栄ある消防庁長官表彰受賞

優良危険物関係事業所：信越酢酸ビニル(株) (堺・高石)

消防庁、(財)全国危険物安全協会では、全国危険物安全大会を6月5日(月)、東京都内の「ルポール麹町」において開催した。

大会は鈴木消防庁長官、宮腰(財)全国危険物安全協会理事長の出席のもと、全国消防長会会長、都道府県消防主管課長会会長など多数の来賓を迎え関係者等約400名の出席のもと開催された。

式典では、消防庁長官表彰、危険物安全週間推進標語最優秀作品入賞者表彰、(財)全国危険物安全協会理事長表彰が行われ、危険物安全大会宣言で式典が締めくくられた。

続いて、記念講演会として東京大学社会情報研究所長、廣井脩氏による「災害と情報」が行われた。

その後、懇親会に移行し、なごやかな雰囲気の中に散会した。

なお、当日、消防庁長官表彰並びに(財)全国危険物安全協会理事長表彰の受賞者で(財)大阪府危険物安全協会関係者は次のとおりである。

消防庁長官表彰

■ 優良危険物関係事業所

▷信越酢酸ビニル(株) (堺・高石)



開会の挨拶をされる鈴木消防庁長官

(財)全国危険物安全協会理事長表彰

■ 危険物関係優良事業所

▷荒川化学工業(株)大阪工場 (大阪市)

■ 危険物保安功労者

▷辻川恵三 (泉大津市火災予防協会会長)

▷磯田勝信 (枚方市防火協会副会長)

▷高野賢二 (豊中市防火安全協会副会長)

大阪府危険物安全大会

6月15日、KKRホテル大阪で



第1部式典の部で閉会の辞を述べられる鴻野本協会理事長

大阪府・(財)大阪府危険物安全協会共催、大阪府下消防長会協賛のもと、第10回大阪府危険物安全大会が6月15日、KKRホテル大阪(大阪市中央区)において開催された。

全国的には6月の第一日曜日から一週間を危険物安全週間と定め、危険物の災害防止を呼びかけているが、大阪府では、6月を危険物安全月間と定め、危険物に関する意識の高揚及び啓発、危険物関係事業所の自主保安体制の確立を図ることを目的として種々の行事を行なっている。

この大会は、安全月間の主要な行事の一つで、府下の危険物関係者が一堂に集い、危険物の保安に尽力し、顕著な功績を収めた方々に対し、大阪府知事感謝状、並びに(財)大阪府危険物協会理事長表彰を贈呈し、その功労を称えるとともに記念講演会を行なうものである。当日は、自治省消防庁より本庄危険物規制課主幹を迎え、府下の消防関係者、危険物事業所関係者、府民など約300名の参加があり、盛大に開催された。

第1部、式典の部では、太田房江大阪府知事の式辞に始まり、優良危険物事業所17社、優良危険物取扱者6名、危険物保安功労者1名にそれぞれ大阪府知事感謝状が贈呈された。

続いて(財)大阪府危険物安全協会理事長表彰に移り、優良危険物事業所18社、優良会員事業所5社、優良危険物取扱者5名、功労役員等2名、安全管理に関する論文優良賞受賞者2名にそれぞれ表彰状と記念品が贈られた。

引き続き、鈴木消防庁長官、大阪府議会議長並びに本城大阪府下消防長会会長の祝辞等があり、鴻野本協会理事長の閉会の辞で式典の部を終了した。

第2部の記念講演会では、HSリスクマネジメントコンサルティング、環境保全保安防災労働安全アドバイザーの杉山弘氏による「なぜ、事故は起こるのか」の講演が行われた。

大阪府知事感謝状

■ 優良危険物関係事業所

▷紀州製紙(株)大阪工場(吹田) ▷(株)吉野工業所大阪工場(茨木) ▷中西石油(株)箕面東給油所(箕面)
▷東罐工業(株)大阪事業所(摂津) ▷笠井産業(株)(八尾)
▷河内油業(株)(八尾) ▷松本興産(株)(八尾)
▷ホルベイン工業(株)(東大阪) ▷寺西化学工業(株)守口工場(守口・門真) ▷壽塗料(株)津守工場(大阪)
▷日本化成(株)大阪支店(大阪) ▷堺タンクターミナル(株)(堺・高石) ▷堺共同火力(株)(堺・高石)
▷明光運輸(株)(岸和田) ▷星工業(株)(泉佐野) ▷不二製油(株)阪南事業所(泉佐野) ▷三光化学工業(株)忠岡工場(忠岡)

■ 優良危険物取扱者

▷(株)榎谷睦治(東大阪) ▷般若文一(大阪) ▷井原福信(大阪) ▷松島金俊(柏・羽・藤) ▷宮島壺(堺・高石) ▷寺内元行(堺・高石)

全国危険物安全週間推進標語

“危険物 守りのかなめは 保守点検”

■ 危険物保安功労者

▷高橋實 (大阪)

■ 功労役員等

▷黒木利男 (摂津) ▷田中利男 (大東)

(財)大阪府危険物安全協会理事長表彰

■ 優良危険物事業所

▷伊藤忠燃料(株)桜島油槽所 (大阪) ▷延原倉庫(株)淡路営業所 (大阪) ▷佐々木産業(株) (豊能) ▷三和パッキング工業(株) (豊中) ▷小野薬品工業(株)水無瀬総合研究所 (島本) ▷ホンダ運送(株) (茨木) ▷(株)日本触媒吹田工場 (吹田) ▷日本ペイント販売西日本(株)寝屋川サービスステーション (枚方・寝屋川) ▷(株)柳澤製作所 (守口・門真) ▷辻中電化工業(株) (東大阪) ▷浪田石油(株)オートオアシス高井田 (東大阪) ▷ガンマーケミカル(株) (八尾) ▷(学)天美学園近鉄自動車学校 (松原) ▷(株)高山商店南大阪営業所 (美原) ▷大互鉱油(株)泉北給油所 (大阪狭山) ▷ダイキン工業(株)堺製作所金岡工場 (堺・高石) ▷協和化工(株) (堺・高石) ▷光陽石油(株) (岸和田)

■ 優良会員事業所

▷キャピタルペイント(株) (高槻) ▷京阪バス(株)枚方営業所 (枚方・寝屋川) ▷(株)日本特殊管製作所 (富田林) ▷テイ・エフ・ケイ(株) (忠岡) ▷(医)聖心会堀病院 (泉南)

■ 優良危険物取扱者

▷福井信義 (大阪) ▷木場秀明 (大阪) ▷飯田肇郎 (大阪) ▷子甫幸三 (柏・羽・藤) ▷松島芳男 (堺・高石)

危険物施設安全推進講演会開催

6 月 7 日、KKRホテル大阪で

全国危険物安全週間の一環として、危険物安全週間推進協議会では、6 月 7 日、KKRホテル大阪で平成12年度危険物施設安全推進講演会を開催した。

本年は、6 月 6 日の東京会場と 7 日の大阪会場で行われ、大阪会場では、約 240 名の危険物事業所・消防関係者等が参加した。

自治省消防庁危険物規制課危険物判定指導官、石川増弘氏及び大阪府総務部防災室消防防災安全課長河野陽一氏の開会の挨拶の後、基調講演として、東京工業大学フロンティア創造共同研究センターの仲勇治教授による「安全管理とその推進に向けて」の講演があり、引き続き、事故事例として市原市消防局火災予防課長、矢田一夫氏による「原油中継タンクの水蒸気爆発による漏えい事故について」と東京消防庁予防部危険物課課長補佐兼保安規制係長、菊池廣氏による「事故事例にみる、タンクローリーの保安対策」の報告があり、講演会を終了した。

時代をリードする
アクション&ハイテクノロジー

SUPER GYRO LADDER ACT
先端屈折はしご車 MLJS4-30
高所での消火・救助活動をサポートする
先端のはしごが屈折する画期的なはしご車



SUPER GYRO LADDER WT
水路付はしご車 MLGS4-30W
高所等での消火活動に威力を発揮する
大容量放水の水路付はしご車



MURITA

NEW KOMBINAT SYSTEM

大型高所放水車
MQA2-22



【省力化合格機種】

大型化学車
MC-BC



泡原液搬送車



〒544-8585 大阪市東区小塩東5丁目5番20号
Tel.06-6756-0110 Fax.06-6754-3461
東京 大阪 名古屋 福岡 仙台 富山 松山

株式会社 **モリタ**

懸賞論文 入選作決まる

優良賞に百田・稲田両氏

(財)大阪府危険物安全協会では“第20回危険物安全管理に関する論文”を募集していたが、この程、入選作品5点が決定した。

今回の募集には、大阪府下の危険物関係事業所より多数の作品の応募があり、慎重な審査の結果、優良賞に百田邦堯氏、稲田正昭氏の両氏が、また、佳作として口野登志之氏、東正一良氏、山田豊氏の3氏がそれぞれ入選となった。

〈優良賞〉

- ・「危険物管理などについて 開発部門から工場部門に移って思うこと」
百田 邦堯 森田化学工業(株)

- ・「春日出発電所の防災体制について」
稲田 正昭 関西電力(株)春日出発電所

〈佳作〉

- ・「プロ意識、事故ゼロへの取り組みEHS、人と社会と地球の為に」
口野 登志之 (株)アレックスヨコユ大阪営業所

- ・「有機溶剤の取り扱いと火災防止に向けた取り組み」
東 正一良 辻中電化工業(株)

- ・「防災管理・活動について」
山田 豊 大日本除虫菊(株)大阪工場

第20回安全管理論文優良賞受賞作品

「危険物管理などについて 開発部門から工場管理部門に移って思うこと」

森田化学工業株式会社
精密化学品事業部

百田 邦堯

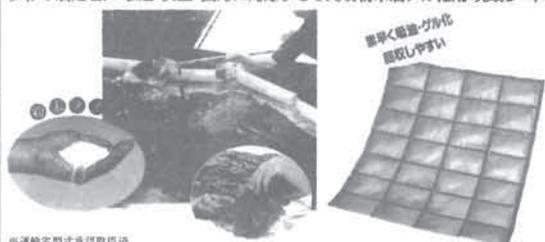
1. はじめに

昨年の4月、入社以来27年間過ごしてきた研究開発部門を離れて、工場（製造現場）の責任者として転出しました。初めての工場勤務ですが、ずっと同じ事業所内で仕事をし、いくつかの新しい製造設備を立ち上げて工場に移管してきた経緯もあり、それなりに工場のことを理解しているつもりでした。しかし、今まで感覚的に見てきた工場内のことが、中に入り詳細を知るに従ってずいぶんと異なっていることに気がきました。特に、人間関係と設備の維持管理の難しさや隠れた問題の数々にぶつかりながら、何はともあれ沢山勉強をさせられたこの一年間でした。逆の見方をすれば、工場をまったく経験しなかったことが、今までの既成概念がないことから、かなり思い切ったことがある程度やれたような気がします。

消防法にかかるいくつかの危険物関連設備の新設や増設に関わってきた研究開発から、今回工場に移ってそれらの設備を維持管理していく立場になり1年が過ぎました。また、今年の2月に防火管理者の講習会を

油濁環境対策を応援します。

多彩な油処理に 敏感・安全・強力に対応するαGel粉末油ゲル化剤 1000/1650 元箱シート



※運輸省型式承認取得済

株式会社 アルファジャパン 東京都千代田区神田多町2-2-22
Tel. (03) 3256-5131 Fax. (03) 3256-5138



- 常温で油・溶剤等を強力ゲル化し処理を容易にします。
- 揮発性溶剤の揮発を抑制するため、引火誘爆を回避できます。
- 油だけを吸着・ゲル化。水に沈まず、取扱を容易にします。
- 有害物質を含まず、無害で人体・生物体系に影響を与えません。
- 粉末タイプであらゆる状態の油に手軽に対応できます。
- αGelを特殊シート状に充填ムダな油垂れがなく油取りに最適です。



- 危険物取扱安全対策、環境安全保全・環境汚染の防止。
- 貯蔵場所・油送パイプの亀裂から流出した燃料油・機油・廃油等。
- 工場で機油・床面飛散油等各種油の除去。
- 油水分離槽の浮上油分除去処理及び廃棄処理。
- 海・川面や地表に不測の油流出事故。

株式会社 アルファジャパン 東海販売株式会社 名古屋市中区上名古原一丁目1番5号
Tel. (052) 532-3045 Fax. (052) 532-3039

受け、防火管理者としての責務を課せられた現在の立場に立って、現在の思いをここに少し述べてみたいと思います。

危険物との最初の出会いは、化学会社に勤務する技術者が全員と云って良いほど経験する危険物取扱者試験でした。一般化学と各論はそれなりの知識があったためさほど問題はなかったのですが、法令にはずいぶんと苦勞した覚えがあります。3と5が何となくキーワードだった様です。その後しばらくはその資格もほとんど眠ったまま時間がたちました。

それから13年後、実際に危険物製造設備の新設工事を任されることになりました。その設備は、当時、日本が世界に先駆けて開発された医薬（含フッ素合成抗菌剤：タリビット）の中間体製造設備でした。アニリン類を原料としてジアゾ化-フッ素化-ニトロ化-フッ素化-加水分解を経てフッ素と水酸基がついたニトロベンゼン類を合成する設備でした。当然、製品も中間体も危険物（第5類ニトロ化合物：指定数量100kg）ですし、ニトロ化剤濃硝酸（第6類）、抽出溶剤1, 2-ジクロロエタン（第1石油類：指定数量200ℓ）も危険物でした。指定数量が50倍を越える設備になり、この計画の早い時期から、担当の淀川消防署危険物予防係に何度も何度も足を運びながら、色々と勉強しました。何とか申請を終えて無事に完成検査を終了した時、一つの大きな仕事をやり終えた充実感が強く印象に残っています。今思えば、危険物設備などについてほとんど無知であった私を、気長に根気強く指導していただいたものと感謝しております。おかげでこの時、静電気の怖さや耐圧防爆、危険物配管、20号タンク、防火区画などの概念を身につけることができました。その後、いくつかの危険物設備を手がけましたが、

最初に良い経験をしたこともあり、比較的スムーズに行ったような気がします。また、今までに手がけた設備が、無難に動いているのを誇りに思っています。設備を企画・設計・設置する立場は、法的、場所的、経済的な制限があるが、比較的自由度がありましたし、どちらかと云えば華やかな仕事です。一方、生産管理は、地味で根気のいる仕事だと思っています。日々延々と続く運転の中に数多くの危険が潜んでいます。その危険性は時間と共に膨らみますので、常に注意して取り除いてやらねばなりません。少しでも気を抜くと暴走しそうになります。設備の老朽化やヒューマンエラーに因る事故など、心配の種は尽きません。

重大事故につながらなくても、ヒューマンエラーによる事故がこの小さな事業所においても年に数件起こっています。表に出てこない未遂を含めるとびっくりするほど多いのではないのでしょうか。ヒューマンエラーの撲滅は、昨年の当事業所の安全衛生活動の目標テーマでしたが、まだまだ撲滅にはほど遠く、引き続き今年も目標テーマに上げています。昨年の反省は、ヒューマンエラーの撲滅というテーマを掲げたが、手段が漠然として具体的な行動が伴わなかったことです。人は必ずと云っていいほど数多くのミスを犯します。特に、忙しい時にいくつかの仕事を同時に進めたとき、体調が悪いときなどいくつかの悪条件が重なると思いがけないことが起こります。そこで、我々の現場では10~15人程度のグループに分かれて、朝一緒に体操をした後、輪になって各自の顔色や体調を見ながら朝礼を行なっています。連絡事項などを話し合った後、指差し呼称（バルブ、スイッチの再確認よし！、安全確認よし！など）で締めくくっています。また、各種チェックシートの活用、識別表示などヒューマンエラーを起しにくい状況作りに務めています。



ヤマトプロテック

かんじる しらせる けす

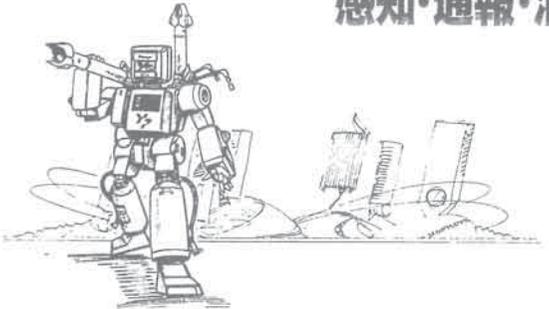
感知・通報・消火

・さらに...

防火設備は、さまざまな防火機器やシステムによる安全の構築です。

総合防災メーカーヤマトプロテックは、感火・知らせ・消す・けんが、安全確保のベースとして、目的に沿った防火機器の研究開発をもちい、プロジェクトのシステムとして完成させています。

防火による快適環境づくりのソリューションは、ぜひヤマトプロテックにお任せください。



防火設備は、さまざまな防火機器やシステムによる安全の構築です。

総合防災メーカーヤマトプロテックは、感火・知らせ・消す・けんが、安全確保のベースとして、目的に沿った防火機器の研究開発をもちい、プロジェクトのシステムとして完成させています。

ヤマトプロテック株式会社

本社 〒537-0001 大阪市東成区深江2-1-10 TEL.(06)6976-0701代 東京本社 〒108-0071 東京都港区白金台5-17-2 TEL.(03)3446-7151代

山口防炎設備 伊丹防炎設備 豊後防炎設備 各種防火器

今、私の関心事項は、現場教育の充実です。まず、教育を通して全員の意識高揚と目的の均一化を図ります。当然教育する側の負担も大きなものになりますが、教育資料づくりや教育時の論議の中で非常に勉強させられるものが沢山あります。教育を続ける内に雪だるま式に、連帯感、意識向上、知識の蓄積などが増え、実践に生かされるものと信じています。

この1年は、消防活動という意味からは記念すべき年でした。まず、恒例の自衛消防訓練に加えて、6月の危険物火災予防週間にちなんで、当事業所始まって以来の大規模な合同訓練が実施されました。淀川消防署と森田化学工業自衛消防隊の合同と云っても、我々は通常の通報・避難訓練と消火・救出訓練で、主役はプロの消防隊員でした。6月の暑い中、化学防護服で身を固め空気ボンベとマスクを着用して、重いシャッターカッターを使って進入路を確保したり、けが人を搬出したり、また、梯子車で15mの高さの建物からの救出訓練など、そのすさまじさに目を見張りました。本当に重装備をしているにもかかわらず、きびきびした消防隊員の動作がすごく印象的でした。訓練後、自衛消防隊長の挨拶は、「みなさん、消防隊の方々のきびきびした動作、見ていて気持ちよかったですよ…」でした。雲一つない空の下で行われたほんの30分間の訓練ですが、すがすがしい風が吹いていた様な気がします。

さらに、びっくりするような火災がありました。朝10時頃「火事だ」という声に手を止めて西側の窓を見ると、近くで黒煙がもくもくとたっていました。びっくりして事務所から飛び出すと、工場の西側のフェンスの外でその火災は発生していました。フェンスの外は、新御堂筋の高架の下になり、そこには以前から不

法投棄のゴミの山が出来ており、放置されたままでした。それにたばこの火か放火かは分かりませんが火が付いてもくもくと黒煙を出してびっくりするような勢いで燃え始めたのです。消防署に通報し、延焼を防ぐためにフェンス際にあった燃えそうな物を移動させました。その後消防車が来て消火しました。幸いにして西側のフェンスを少し焦がす程度で治まりました。それ以来フェンスの近くには燃えやすい物を置かないように心がけています。この不法投棄のゴミは風紀上悪いので、何度も市に連絡していたのですが、なかなか処置してくれませんでした。火事によってきれいになったことがちょっと皮肉な感じがします。

この2月に、工場の責任者として防火管理者になることになり、防火管理者講習会に行きました。この講習の中で煙の恐ろしさを嫌と云うほど教えられました。また、日頃の防火管理と避難訓練などが大事であることが良く分かりました。火災原因のトップが放火、2番目がたばこの不始末と聞かされ、前述の火事のことが重なり、今後の防災計画を考え直すきっかけにもなりました。防火に対する予防は、整理整頓と燃えやすい物をすみやかに片づけることだと思いますが、講習の中で、放火犯の心理として隠れやすい場所を探して放火すると聞き、この対策の難しさに頭を傷めている次第です。また、この講習会での最大の成果は、業者・客を問わず当事業所内においては全員防火管理規定に従わなければならないことでした。以前、安全衛生委員会の議題で出入り業者のくわえ煙草が問題になりました。今考えれば、指定場所以外での喫煙の禁止は、全員に適用されるということで、当然注意して止めさせるべきだったんです。当事業所においても、他の化学工場と同様に多くの危険な物質などがあります。もちろん危険物もかなりあります。今、当事業所の製造



HATSUTA

株式会社 初田製作所

大阪本社 〒573-1132 大阪府吹田市東横田3-5 TEL. (07)2155-1291
東京本社 〒1105-0012 東京都港区芝大門2丁目6-7 TEL. (03)3434-4841

原点はロスフリーベンションです。



ハツタは、あらゆるセーフティニーズにおこたえする企業をめざします。

頑固な夢がある。
そこにある。

現場で火事が発生したとします。現場には、毒劇物の対象になっている数多くの物質があります。当然、貯槽などには「毒物」「劇物」の表示がありますが、果たして、消防隊の方々に巧く説明できるかちょっと心配です。

また、中には「注水禁止」の表示もあります。これを機会に、もう一度表示が見やすいところにあるかの確認と、火災や事故時の対応と処置について考えています。

もし火災や事故が起こったとき、最も大事なことは適切な緊急処置と緊急通報体制です。当然、いずれにしても、ちゃんとした文章はあります。また、関係官庁にも提出します。でも、実際その通りにやれるのでしょうか。この論文を書きながらふと本日の新聞記事が気になりました。小淵首相の急病に始まった政変劇についてNYタイムズや英国のメディアで日本の危機管理のずさんさを酷評する論評が目立ったことです。そう言えば淡路阪神大震災の折りも日本の危機管理のずさんさを指摘されました。スケールは非常に小さいのですが、会社の日々の管理にもこれに近いような状況が起こっているような気がしています。そこで各種の訓練や教育などについて、やれるだろうかやれるはずの希望的な考えは捨てて、もう一度実情に合わせて効率良くやろうと思っています。また、教育・訓練は、やり続けなければ意味がないことを肝に銘じて、これからも続けていきます。

以上

大阪府警からのお願い

九州・沖縄サミット開催中における危険物の災害事案の発生防止について

7月(8日～23日)に九州・沖縄サミットが開催されることに伴い、極左暴力集団等によるゲリラ活動を防止し、サミットの安全かつ円滑な開催のため、警察では全国規模での警戒活動を実施しています。

大阪府警からも相当数の応援部隊を派遣して警戒に当たることとなるため、危険物による大きな災害事案が発生した場合には、その処理に多数の人員を要し、警戒力が手薄になることが憂慮されます。

従って、サミット開催期間中においては、

- 可能な限りで危険物の運搬を自粛
- 貯蔵、取扱い、運搬について、法で定められた基準を忠実に遵守

していただき、危険物による災害の防止に、より一層の配慮をいただきますようご協力をお願いします。

空調設備機器製造・販売

オイルタンク用液面計
遠隔式警報ユニット液面計
各種液体タンク用液面計
フロートスイッチ・微圧スイッチ
タンク部品一式

独自の技術により、正確・安全
ローコストを追求する

GIKEN

TEL 06(6358)9467(代表)

 **株式会社技研**

〒530-0043 大阪市北区天満4丁目11番9号 工技研ビル ☎6358-9467-8

平成12年度 保安講習日程表 (12年7月~13年2月)

◇一般の部			
回数	開催日時(予定)	会 場	所在地又は最寄駅
5	7月4日(火)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
6	7月6日(木)午前	*堺市民会館	南海・高野線・堺東駅
8	7月10日(月)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
10	7月12日(水)午後	*堺市民会館	南海・高野線・堺東駅
11	7月13日(木)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
12	7月14日(金)午後	泉大津市民会館	南海・本線・泉大津駅
15	7月25日(火)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
16	7月26日(水)午後	大阪府商工会館	◇
17	7月27日(木)午後	泉佐野市消防本部	南海・JR・りんくうタウン駅
18	7月28日(金)午後	貝塚市民福祉センター	南海・本線・貝塚駅
21	9月8日(金)午前	豊中市消防本部	阪急・宝塚線・豊中駅
22	9月8日(金)午後	豊中市消防本部	◇
23	9月14日(木)午前	茨木商工会議所	JR・阪急・茨木駅
25	9月18日(月)午後	和泉市コミュニティセンター	JR・阪和線・和泉府中駅
30	10月5日(水)午後	守口門真商工会議所	京阪・門真市駅
41	10月23日(月)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
42	10月25日(水)午後	八尾市消防本部	八尾市高美町5-7
43	10月26日(木)午前	北河内府民センター	京阪・枚方市駅
44	10月26日(木)午後	北河内府民センター	◇
46	10月30日(月)午前	高槻市消防本部	JR・阪急・高槻駅
47	10月30日(月)午後	高槻市消防本部	◇
48	10月31日(火)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
49	11月9日(木)午後	柏羽藤消防本部	藤井寺市青山3-613-8
50	11月27日(月)午後	大東市消防本部	JR・片町線・住ノ道駅
51	11月28日(火)午後	富田林市民会館	近鉄・南大阪線・喜志駅
52	11月29日(水)午後	吹田メシアター	阪急・千里線・吹田駅
53	11月30日(木)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
54	12月4日(月)午後	大阪府商工会館	◇
55	2月8日(木)午後	東大阪市民会館	近鉄・奈良線・永和駅
56	2月9日(金)午後	茨木商工会議所	JR・阪急・茨木駅
57	2月14日(水)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅

◇一般の部			
回数	開催日時(予定)	会 場	所在地又は最寄駅
58	2月14日(水)午後	東大阪市民会館	近鉄・奈良線・永和駅
59	2月16日(金)午後	*堺市民会館	南海・高野線・堺東駅
60	2月19日(月)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅

◇化学工場関係の部

回数	開催日時(予定)	会 場	所在地又は最寄駅
13	7月18日(火)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅

◇大阪北港コンビナート関係の部

回数	開催日時(予定)	会 場	所在地又は最寄駅
34	10月12日(木)午後	住友金属(株)	JR・桜島線・安治川口駅
39	10月18日(水)午後	住友金属(株)	◇

◇給油取扱所関係の部

回数	開催日時(予定)	会 場	所在地又は最寄駅
7	7月6日(木)午後	*堺市民会館	南海・高野線・堺東駅
9	7月11日(火)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅
14	7月19日(水)午後	大阪府商工会館	◇
19	7月31日(月)午後	*岸和田競輪場	南海・本線・春木駅
24	9月14日(木)午後	茨木商工会議所	JR・阪急・茨木駅
38	10月17日(火)午後	大阪府商工会館	地下鉄・御堂筋線・本町駅

◇タンクローリー関係の部

回数	開催日時(予定)	会 場	所在地又は最寄駅
20	9月2日(土)午前	大阪府トラック総合会館	JR・環状線・京橋駅
28	9月30日(土)午後	大阪府トラック総合会館	◇
33	10月11日(水)夜	*臨海センタービル	堺市石津西町7
37	10月16日(月)夜	*臨海センタービル	◇

- 注1. 保安講習の講義時間は3時間です。
(開講時間は、講習会場によって若干異なります)
- 注2. 会場欄中*印の会場は駐車可。
(ただし、堺市民会館は有料)